

(案)

上山市みらいの学校構想

6/20（金）郵送時点の内容

【事務連絡 1】

第 4 回検討委員会当日は、令和 7 年度協議事項（未協議内容）の
第 4 章 今後の取組の方向性

1 将来の子どもたちに必要な学校数（学校の統廃合案）

2 配慮事項 を中心に協議いただきます。

【事務連絡 2】

6/30（月）第 4 回検討委員会当日に、本文、表・グラフ等を反映
した「上山市みらいの学校構想（案）」を改めて配付します。

こちらは、当日の協議終了後にご確認いただき、ご意見がある際
は、任意様式にご意見を記載のうえ、7 月 18 日（金）までに
返信用封筒またはメールでご提出をお願いします。

【担当】上山市教育委員会 教育企画課 みらい教育創造係

TEL 023-672-111（内線 302） E-mail: miraiks@city.kaminoyama.yamagata.jp

令和 年 月

上山市みらいの学校構想検討委員会

目次

はじめに	第1～3章 協議済資料から掲載
1 答申までの経緯	
2 答申の位置づけ	

第1章 小中学校の現状と課題

1 国の動向	
(1) 予測困難な時代への対応	
(2) 適正規模・適正配置の取組	
2 上山市の現状と課題	
(1) 総人口の傾向	
(2) 児童生徒数の見込み	
(3) 学校規模の見込み	
(4) 学校施設の老朽化の現状	

第2章 上山市の小・中学校の将来の基本的なあり方

1 未来に夢と志がもてる魅力ある学校づくりについて（教育内容・ソフト）	
2 時代に対応した教育環境整備の推進について（施設整備・ハード）	

第3章 上山市の適正規模・適正配置の基本方針

1 適正規模・適正配置を検討する上での基本的な考え方	
2 上山市の適正規模の基準について	
(1) 適正な学級数	
(2) 適正な1学級あたりの児童生徒数	

第4章 今後の取組の方向性

第4章 令和7年度協議内容

1 将来の子どもたちに必要な学校数	
(1) 小学校数の方向性	
(2) 中学校数の方向性	
2 配慮事項	
(1) 通学方法	
(2)	

第5章 教育のさらなる充実のために統合までに取り組むべきこと

1	
---	--

資料集

- 1 検討委員会資料
- 2 意見交換会資料
- 3 アンケート調査結果 等

はじめに

全国的に少子化が進行する中、上山市においても同様に児童・生徒数は年々減少しており、今後、規模の小さな学校や複式学級の増加が予想されています。

学校教育では、
ことが大切であり
おりの資質や能力
生徒数を確保する

しかしながら、
難しくなっていま
とから、施設の老

子どもたちが等
化は重要な環境づ
集団性を培ってい

そこで、私達「
学識経験者などに

●回にわたって協

本検討委員会で
づくりのために、
進について目指す
議してきましたの

なお、本検討委
少ない学校の規模

方策が考えられるかを審議したものです。

本文掲載イメージ

社会性を育む
ながら一人ひ
一定数の児童・

持することが
建築されたこ

校規模の適正
し、社会性や

学校関係者、
、約2年、全

れからの学校
境の整備の推
について、協

の多い学校、
、どのような

出典	第1回資料1	「上山市みらいの学校構想検討委員会設置要綱
	第1回資料3	諮問書（写し）
	第1回資料4	上山市教育振興基本計画（概要版）
	第1回資料6	教育環境整備に係る経過・要点について

第1章 小中学校の現状と課題

1 国の動向

本文、表・グラフ等を反映

出典 第1回資料5 「新しい時代の学びを実現する学校施設のあり方について」最終報告【概要】
第2回資料3 公立小・中学校における「適正規模・適正配置」、「複式学級」について

2 上山市の現状と課題

本文、表・グラフ等を反映

出典 第1回資料8 上山市の人口推移について

- (1) 総人口の見込み
- (2) 児童生徒数の見込み
 - ① 小学校の児童数の推移
 - ② 中学校の生徒数の推移

本文、表・グラフ等を反映

出典 第1回資料7 上山市立小・中学校児童・生徒数の現状と将来推移について

- (3) 学校規模の見込み

本文、表・グラフ等を反映

出典 第2回資料3 公立小・中学校における「適正規模・適正配置」、「複式学級」について

- (4) 学校施設の老朽化の現状

本文、表・グラフ等を反映

出典 第1回資料9 学校施設の現状について
第3回資料2 上山市学校施設長寿命化計画（概要版）

第2章 上山市の小・中学校の将来の基本的なあり方

- 1 未来に夢と志がもてる魅力ある学校づくりについて（教育内容・ソフト）
- 2 時代に対応した教育環境整備の推進について（施設整備・ハード）

第3章 上山市の適正規模・適正配置の基本方針

- 1 適正規模・適正配置を検討する上での基本的な考え方
- 2 上山市の適正規模の基準について
 - （1）適正な学級数
 - （2）適正な1学級あたりの児童生徒数

本文、表・グラフ等を反映

- 出典 第3回 資料3 みらいの学校づくりに関するアンケート調査結果（保護者・市民）
資料4 教職員・児童生徒へのアンケート調査結果
資料5 アンケート調査結果

第4章 今後の取組の方向性

- 1 将来の子どもたちに必要な学校数
 - （1）小学校数の方向性
 - （2）中学校数の方向性
- 2 配慮事項
 - （1）通学方法

**令和7年度協議
学校の統廃合（案）**

検討 第4回検討委員会（6/30 本日）

- 資料4① 協議（2）小・中学校の統廃合（案）について資料4②～④を確認した各委員の意見・感想（確認依頼）
資料4② 上山市児童生徒数の推移（令和7年5月現在見込）最新値
資料4③ 小・中学校の統廃合パターン（案）
資料4④ 小・中学校の統廃合パターン（案）のメリット・デメリット

ステップ1 小・中学校の統廃合案 検討委員会で協議

第4回（本日）

第5回（8月22日〔金〕予定）

ステップ2 市民への説明会で意見聴取（9～10月予定）

ステップ3 市民への説明会で出た意見を反映、再度協議、決定（11～3月）

第5章 教育のさらなる充実のために統合までに取り組むべきこと

資料集

- 1 検討委員会資料（抜粋）
- 2 意見交換会資料
- 3 アンケート調査結果 等

協議済資料のため添付省略